

# 桐生広域森林組合だより

発行／桐生広域森林組合 2020年10月

〒376-0011 群馬県桐生市相生町3丁目560-5 TEL.0277-55-0077 FAX.0277-55-0071

第12号

## も く じ

第19回通常総代会開催	2
組合長あいさつ	3
第19回通常総代会議案・令和元年度決算報告	4～5
総代さん紹介	6～7
桐生市新庁舎に木材利用を	8
運営機構図及び役職員の配置状況	9
森林保険	9
新入従業員紹介	10
農林大より体験学習生受入れ	10
組合員名義変更手続きを	10
木材市況	10





第19回

# 通常総代会開催

第19回となる通常総代会が、  
 去る令和2年6月23日午前10時  
 より、桐生広域林業会館 大会  
 議室に於いて開催されました。  
 今年度は新型コロナウイルス

感染症拡大防止策をとり、書面  
 議決を奨励し必要最小限の規模  
 にて執り行われました。また、  
 出席者については手指消毒や非  
 接触体温測定、マスク着用、ソ-



シヤルディスタンス等の感染予  
 防対策を徹底し、万全な体制で  
 行いました。

開会の宣言を大澤副組合長が  
 述べ、開会宣言後、理事を代表  
 し村上組合長が挨拶をしました。  
 議事に先立ち、議長には第6  
 区新里地区総代の鎌塚大作氏  
 が選任され、出席者本人出席2  
 名、書面議決書146名の合計148名  
 で、第1号議案から第11号議案



までを慎重に審議されました。  
 各議案を慎重に審議されたの  
 ち、無事すべての議案は原案ど  
 おり可決されました。続いて表

彰では、永年勤続20年表彰、従  
 業員の「業務部主任 前原健二」  
 が表彰され、午前10時40分、閉  
 会の辞を理事の鹿沼薫が述べ、  
 総代会を盛会裡に終了いたしま  
 した。





# 組合長あいさつ



桐生広域森林組合  
代表理事 組合長 村上利朗

本日はお忙しい所、総代の皆様にご出席いただき、誠にありがとうございます。

本来であれば、大勢の総代の皆様にご出席を頂くとともに、多くの関係機関の方々にご来賓としてご臨席を賜るはずでありましたが、新型コロナウイルスが世界を駆け巡り、生命の危機が心配されており、ます。

5月25日には、国の緊急事態宣言が解除されましたが、未だ収束の見通しが立たない状況でございます。

そのような中でありますが、森林組合法に基づき、総代会を開催しなければなりません。

ので、やむを得ず書面議決の奨励にご協力いただき、最小限の人員で総代会を開催することをご理解いただきますようお願い申し上げます。

さて、当組合もこの1年、組合員への還元を高めるとともに、組合の健全経営を図りながら、役員一丸となり事業活動に取り組んで参りました。

おかげをもちまして、令和元年度も一定の成果を上げることが出来ました。

これも一重に組合員は勿論のこと、関係各位のご尽力の賜物であり、心よりお礼と感謝を申し上げます。

今後も、地域における林業生産活動の担い手として、更なる組織の基盤強化と合理化を図り、林業発展のために貢献して参ります。

引き続き、組合員の皆様に

は、重ねてご理解・ご協力をお願いしますと共に、各関係機関のより一層のご指導・ご支援をお願い申し上げます、挨拶とさせていただきます。



第19回 桐生広域森林組合 通常総代会

## 第19回 通常総代会議案

- 第1号議案 令和元年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表、附属明細書承認の件
- 第2号議案 令和2年度事業計画設定の件
- 第3号議案 令和2年度経費の賦課額並びに徴収時期方法決定の件  
令和2年度分は徴収しない。
- 第4号議案 令和2年度造林補助金取扱手数料率決定の件  
補助金の10%以内としたい。
- 第5号議案 借入金最高限度額決定の件  
最高限度額を5,000万円としたい。
- 第6号議案 一組合員に対する貸付金の最高限度額決定の件  
貸付金は出資払込済額の20倍以内としたい。
- 第7号議案 余裕金預け入れ先決定の件  
足利銀行桐生支店  
群馬銀行桐生支店・大間々支店  
新田みどり農業協同組合桐生支店・大間々支店・新里支店  
ぐんまみらい信用組合大間々支店  
株式会社ゆうちょ銀行としたい。
- 第8号議案 役員報酬決定の件  
総額375万円以内とし、理事338万円・監事37万円・各役員毎の額は理事会・監事会に一任されたい。
- 第9号議案 桐生広域森林組合規約の一部改正の件
- (特別議決事項)  
第10号議案 桐生広域森林組合定款附属書総代選挙規程の一部改正の件
- (特別議決事項)  
第11号議案 桐生広域森林組合定款附属書役員選任規程の一部改正の件
- 附帯決議 本総代会議決事項について、行政庁その他への提出文書中、内容に変更のない字句の修正は理事会に一任されたい。

## 令和元年度 決算報告

### 組合員及び出資金

令和2年3月31日現在

区 分	組合員数(人)	出 資 金			備 考
		出資口数(口)	出資金総額(円)	払込済出資金額(円)	
前年度末現在	972	247,923	24,792,300	24,792,300	
本年度中増加	1	28	2,800	2,800	
本年度中減少	6	2,900	290,000	290,000	
本年度末現在	967	245,051	24,505,100	24,505,100	

### 貸借対照表

令和2年3月31日 (単位:円)

資 産		負債・純資産	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	152,223,024	流動負債	20,895,812
固定資産	28,790,792	固定負債	18,301,139
		出資金	24,505,100
		利益剰余金	116,638,855
		資本準備金	672,910
資産合計	181,013,816	負債・純資産合計	181,013,816



## 損益計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日(単位:円)

部門	収益	費用	損益
I 事業総損益			
事業総収益	251,757,513		
事業総費用		173,555,354	
事業総利益			78,202,159
II 事業管理費			
人件費		42,999,592	
旅費交通費		749,025	
事務費		1,809,490	
業務費		3,642,311	
諸税負担金		10,452,058	
施設費		11,390,445	
雑費		705,527	
事業管理費計		71,748,448	
事業利益			6,453,711
III 経常利益			
事業外収益	1,637,249		
事業外費用		1,173,210	
事業外損益			464,039
経常利益			6,917,750
IV 特別損益			
特別利益	603,351		
特別損失		293,982	
特別損益			309,369
税引前当期純利益			7,227,119
法人税、住民税及び事業税		1,615,800	
当期剰余金			5,611,319
前期繰越剰余金			8,442,936
当期未処分剰余金			14,054,255

## 剰余金処分案

(単位:円)

科目	積算内訳	小計	合計
I 当期未処分剰余金			
1 当期未処分剰余金		14,054,255	
2 法定準備金戻入		574,400	14,628,655
II 剰余金処分額			
1 任意積立金		5,000,000	5,000,000
III 次期繰越剰余金			9,628,655

次期繰越剰余金中教育情報資金は、290,000円である。



議長 鎌塚大作 氏

# 総代さん紹介

任期 令和2年4月18日～令和5年4月17日

中山落大白村須世落落糸大服外熱小和小横下  
 野口合澤石岡永山合合井澤部山川堀田堀倉山  
 宏治勝正浩俊和三博一孝秀幸初貞公良新武  
 一男美邦秋村郎吉徹男夫雄好博枝一子志作男

第1区  
菱地区(20名)

佐藤悦司 梅田町2丁目会 大澤真雄  
 栗原徹嗣 石内美嗣 細川美春 大川英寿 大川英敏 森島昭三 石島万昭 前原和利 川島長子 中島善英 蘭田秀夫 小島亮一 藤生忠夫 坪井良廣 青木孝次 向田光穂 蛭間重穂 原田保子 西田禪雄 峯岸英司

第2区  
梅田地区(56名)

浅野一雄 中島健男 田中孝男 藤生洋一郎 大川儀一 前原利夫 星野光子 生形武泉 前原照雄 中島新次郎 安蔵彦 佐瀬勝彦 関口伸三 一ノ瀬益三 森下宗一 藤生和男 蘭田光春 大川久雄 石島敏行 大川敏美 平塚弘夫 橋本昭夫 大川幸一 吉田一夫 中島晃進 森下久保田悦元 碧雲寺

星野昇一 今泉喜彦 関根健男 高草利行 関根正一 須永宜夫 斎藤芳夫 齋藤一夫 高野邦洋 鹿沼邦次 田村ツル子 岡庭直子 青山清一郎 園田健二 山越道太郎 菅原泰祐

第3区  
川内地区(32名)

高瀬春子 大塚晃宏 渡辺隆司 高園寺佐藤憲秀 小島栄 前原太



第4区  
桐生地区(23名)

丹羽康博  
下山賢治  
深山晃一  
今津清  
丹羽俊  
毒島雄

高草木 勇  
前原 栄四郎  
角田 興憲  
今泉 清  
松村 智恵子  
二渡 努  
森憲 助  
高草木 昇一  
新井 重雄  
乗原 治二郎  
今泉 照夫  
福田 康嗣  
高草木 明伸  
森 進  
今泉 美雪  
今泉 ゆきえ

第5区  
大間々地区(47名)

今泉徹夫  
奥沢ヒロ子  
奥沢保二郎  
松島保二  
奥沢賢二  
大川博之

杉戸 恵司  
岩脇 憲世  
森 寿作  
前原 良昭  
工藤 栄一  
牛腸 キヨ子  
坪井 良行  
山崎 裕之  
丹羽 八重子  
東方寺 高丸正顕  
坂口 誠吾  
津久井 恭司  
会田 俊夫  
須永 達明  
高橋 英元  
桐生市長 荒木恵司  
新井 國男

斎藤 太郎  
小野里 安明  
青木 正勝  
櫻井 青吉  
藤生 進  
浅川 かつ子  
深澤 敏宏  
萩原 敏雄  
須永 隆雄  
神山 達郎  
金子 正次  
星野 太重  
金子 公一  
須永 晴雄  
黒田 友宏  
赤石 宗一  
遠藤 定央  
赤石 恒男  
深澤 良朗  
みどり市長 須藤昭男  
赤石 和勲  
須永 和義  
金子 治央  
穴原 幸一  
阿久津 光司  
星野 弘治  
福田 保

第6区  
新里地区(22名)

青木 勇  
高橋 栄一  
岩崎 貞夫  
小野里 貴一  
小池 仁  
中島 幸  
新井 順一

深澤 泰夫  
関口 富男  
金子 美津子  
高瀬 海衛  
鹿沼 友衛  
阿久津 瑠美子  
奥沢 孝太郎  
小池 仙太郎  
村田 良司  
藺田 文男  
星野 哲男  
松島 弘平  
松島 政治  
荻原 秀次  
小倉 三好



北爪 賢  
澤田 隆  
今泉 信之  
小池 栄作  
澤田 竹志  
鎌塚 大作  
北爪 勇  
木村 隆  
峯岸 健三  
佐藤 幸雄  
佐藤 昇  
本橋 良弼  
金子 修司  
見供 長司  
乘原 忠夫

## 桐生市新庁舎に木材利用を

桐生市庁舎の老朽化に伴う新庁舎建設計画に対して、令和2年10月1日に桐生市長へ要望書を提出いたしました。今後の桐生市の未来を創造する新庁舎建設に対して、地元産木材の活用を積極的に取り入れて欲しいと考えております。



### 桐生市新庁舎建設に関する要望書

私たち森林組合は、森林所有者を組合員とする協同組合として、地球温暖化防止や国土保全、水源涵養等森林の有する多面的機能の発揮に向け、日々森林の整備・保全に取り組んでいます。地域の生活基盤や住民の生命を守るためには、適切な森林整備を進める必要がありますが、木材価格の低迷、担い手の不足等により十分な手入れが進まないことが大きな課題となっております。

このような現状の下、パリ協定の枠組みにおける温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図るため、森林整備等に必要の地方財源を安定的に確保する観点から、森林環境税及び森林環境譲与税が創設されました。令和2年度からは、災害防止・国土保全機能強化等に向け森林整備を一層促進するために、森林環境譲与税の譲与額が前倒しで増額されることとなりました。

その一方で、新型コロナウイルス感染症は内外経済に甚大な影響を及ぼし、木材需要の急激な落ち込み等により、森林・林業・木材産業は極めて厳しい状況にあります。今こそ、新型コロナウイルス感染症を乗り越え、森林整備の推進、雇用の確保、ひいては地域経済の活性化を実現するために、桐生市の未来を創造する新庁舎建設に対して地元産木材を使うコンセプトを見ることができれば、当組合のみならず桐生市を中心とした広域的な森林に関わる多くの林業関係団体や林業従事者に勇気を与えるものと思います。

詳細な設計を行う中、建屋のみならず内装建材において地元産木材の活用を積極的に組み込んでいただけるようお願いいたします。

桐生広域森林組合

桐生市相生町3丁目560-5

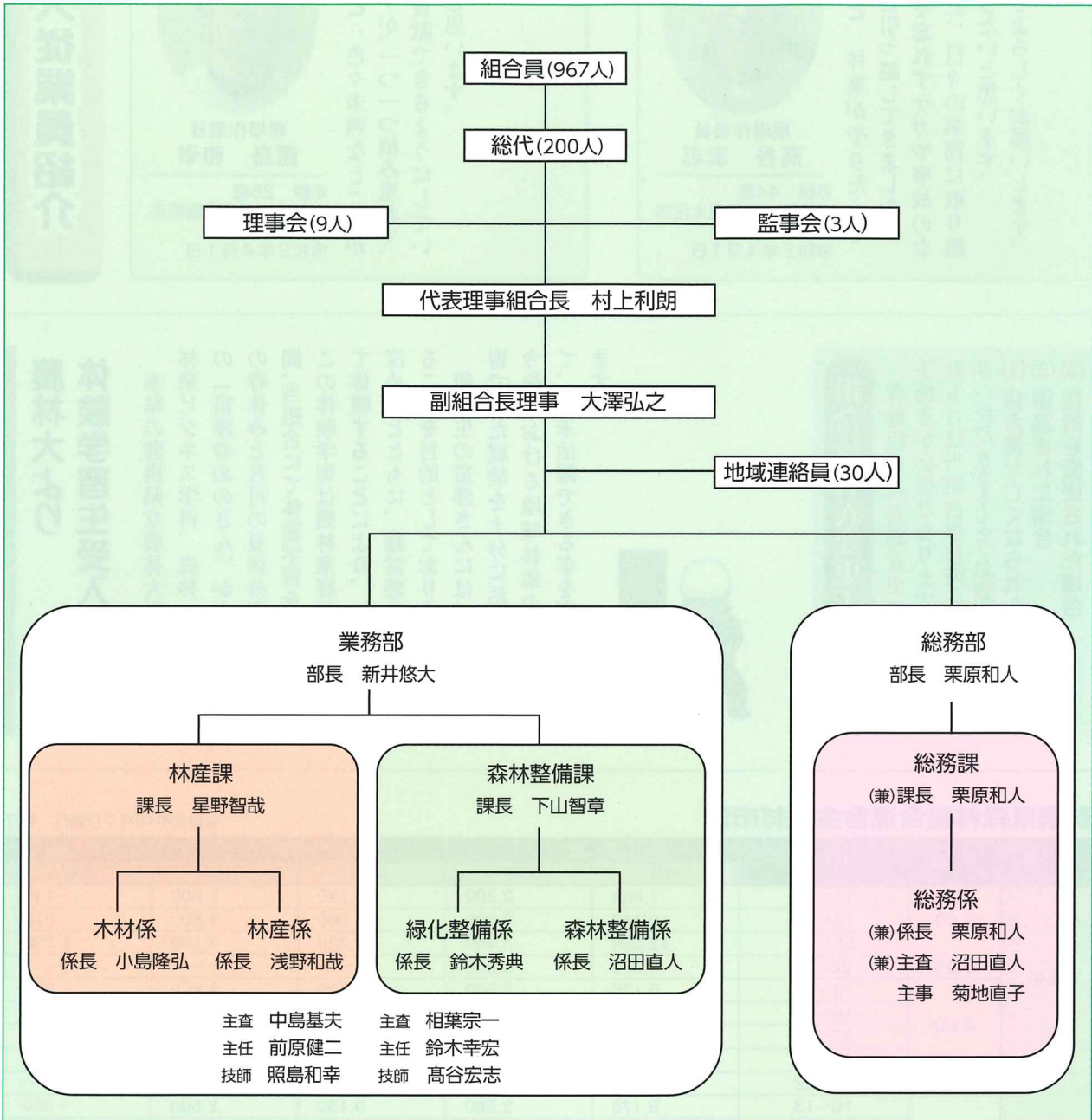
0277-55-0077

代表理事 組合長 村上利朗





# 令和2年度 運営機構図及び役職員の配置状況



**森林とともに80年**

# 森林保険

台風や集中豪雨、火災など万が一の災害に備えることができます。

森林保険は、「森林保険法」(昭和12年法律第25号)等に基づき、森林所有者を被保険者として、森林についての火災、気象災、噴火災による損害を総合的に補償するものです。森林所有者が自ら災害に備える唯一のセーフティネットです。

〈保険金のお支払いの対象となる8つの災害〉

- 火災
- 風害
- 水害
- 雪害
- 干害
- 凍害
- 潮害
- 噴火災

お問い合わせは、桐生広域森林組合、または群馬県森林組合連合会へ

桐生広域森林組合：〒376-0011 桐生市相生町3丁目560-5  
TEL：0277-55-0077 FAX：0277-55-0071



新入従業員紹介



現場作業員  
照島 和幸

年齢 25歳  
出身地 埼玉県飯能市  
就職年月日 令和2年4月1日

ひとこと…色々未熟なところが  
ありますが、一つ一つ積み重ねて、  
林業に貢献できるようにしてい  
きたいと思います。



現場作業員  
高谷 宏志

年齢 44歳  
出身地 群馬県太田市  
就職年月日 令和2年4月1日

ひとこと…林業がやりたくて、  
桐生市に引っ越してきました。  
初心を忘れずケガや事故のな  
いように、日々の業務に取り組  
んでいきたいと思えます。  
どうぞよろしく願います。

農林大より  
体験学習生受入れ

本県の群馬県立農林大学校より、農  
林業ビジネス学科、森林コース2年生  
の「富澤ゆめのさん」が令和2年3月  
の春休みと8月の夏休み期間の約3週  
間、当組合にて体験学習を行いました。  
この体験学習は農林業経営等を実地  
に体験することにより、知識・技術を  
深めるとともに、経営感覚を身に付け  
ることを目的としております。

研修生の富澤さんには、この体験学  
習で得た経験を十分に活かしながら、  
今後における地域林業の担い手とし  
て、将来活躍できる事を期待しており  
ます。



組合員名義変更手続きを

- 森林組合員名義変更は次の場合、  
手続きが必要となりますので該当さ  
れる方は当組合事務所にて、お手続  
きいただきますようお願い致します。
- (1) 組合員が亡くなった場合
  - (2) 譲渡された場合
  - (3) 住所を変更された場合

群馬県森林組合連合会木材市況

令和2年10月7日施行 施行

樹種	長級	径級	高値		平均値		前回比	
			m <sup>3</sup> @	石@	m <sup>3</sup> @	石@	m <sup>3</sup> @	
スギ	3.00	11~13	7,860	2,200	7,280	2,000	-140	
		16~18	10,440	2,900	10,000	2,800	610	
		20~28	12,380	3,400	11,300	3,100	1,790	
	3.65	20~上	9,000	2,500	—	—	—	
		4.00	10~13	9,170	2,500	9,120	2,500	320
			16~20	12,000	3,300	10,480	2,900	390
			22~28	12,260	3,400	10,910	3,000	800
4.00	30~上	11,220	3,100	10,200	2,800	1,860		
	ヒノキ	3.00	16~22	10,800	3,000	—	—	
		4.00	10~13	9,170	2,500	9,150	2,500	-380
16~20			16,820	4,700	16,820	4,700	500	
22~28			16,330	4,500	—	—	—	
4.00	30~上	15,830	4,400	13,730	3,800	—		

渋川県産材センターの木材買取価格

価格適用期間 令和2年10月1日~12月31日

規格	径級	樹種	単価(税別)
3mA材	末口16cm~30cm	スギ、ヒノキ	10,000円/m <sup>3</sup>
3mB材	末口14cm~36cm	スギ、ヒノキ	7,000円/m <sup>3</sup>
3mC材 (間伐等由来)	元口40cmまで	スギ、ヒノキ	5,500円/m <sup>3</sup>
3mC材	元口40cmまで	スギ、ヒノキ	4,400円/m <sup>3</sup>
その他	C材(間伐等由来) 1.8m~3mかつ	スギ他針葉樹	5,300円/トン
	C材 1.8m~3mかつ	スギ他針葉樹	4,100円/トン
	D材 1.8m未満または	スギ他針葉樹	2,000円/トン
	C材 2m程度かつ	広葉樹	3,500円/トン
	曲り率B材(矢高6cm)程度まで		



A材⇒真っ直ぐで曲りのないもの。ただし、末  
口径32cm以上は直材であってもB材  
B材⇒多少の曲りがあるもの。  
C材⇒大きな曲りがあるもの。